

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語については、本校には読書好きな生徒が多く、また、CC発表会等で自分の考えを述べる機会もあり、自分の好きな文章を読み込んだり自分の考えを述べたりする問題については正答率が高い傾向が見られました。

数学的な表現を用いて説明する問題や、図形の位置関係を記号で表す問題において、全国平均を上回る正答率でした。これは、ポイントを押さえて、問題の解き方を分かりやすく板書した成果だと考えています。質問紙の回答結果でも、「解き方や考え方が分かるようにノートに書く」が全国平均を大きく上回っています。

課題と対応

本校は、図書館での一人当たりの本の貸し出し数が市内の平均を大きく上回り、自分の好きな文章を読み込んだり自分の趣向について述べたりすることには取り組んでいます。ただし、自分の興味のもてない文章の読み取りには課題が見られました。意見を交換し、他者の考えを知り、自分の考えを広げ深めていく授業を計画していきたいと考えます。

基本的な計算の正答率が高いですが、図形や数量関係を式で表すことに課題が見られました。また、質問紙の回答結果から、「数学が社会で役に立つ」「数学が普段の生活に活用できる」と考える生徒が少なかったため、数学が社会でどのように使われているのかにも触れ、身近な事象を数式で表す場面を増やしていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果から、家庭学習の時間が短く、学年が上がる毎に学習時間が減少していることが分かりました。中には全くしないという生徒も見られました。自分の目標をもっている生徒は多いですが、そのための進路について考えて行動することができていないようです。また、学習面、生活面ともに、あきらめずがんばったり、失敗を恐れずに挑戦したりすることが苦手な傾向が見られます。学校でもきめ細かい指導を心がけ、学習習慣が定着するように朝学に取り組み、教育相談や「らっかんノート」を活用しながら、繰り返し、根気強く頑張れるように働きかけていきます。ご家庭でも、つまづきが見られたときの「励ましの言葉」をしっかりとかけていただき、学校と家庭とで連携し進められるように一層のご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読んでいる。
	社会	地理的分野に対する知識が身に付いてきている。
	数学	四角柱など立体の体積を求める力が高い。
	理科	物が水に溶けても、水と物を合わせた重さは変わらないことを理解している。
	英語	場面に応じて時刻や値段をたずねたり、時間割表を読み取って曜日を答えたりする力が高い。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強をしている。
第2学年	国語	相手や目的に応じて伝えたい内容を分かりやすく表現できる。
	社会	各時代の文化に関しては、一定程度理解できている。
	数学	四則計算や比例式、式の値など、計算の基本はできている。
	理科	力のはたらき方については、理解できている。
	英語	英文を聞いて、絵を並び替える問題はできている。
	学習状況	読書好きな生徒が多く、普段から1時間以上読書をしている生徒が30%以上いる。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	漢字を正しい筆順で書き取ることに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○国語においては、語句を学習する際、漢字の部首や書き順に加え、成り立ちなどの背景的な知識を織り交ぜることで重層的な学習を通じた学力の定着を目指す。 ○数学は、比、比例・反比例を中心に、授業の導入の際、既習事項の確認をすることで理解の定着を目指す。 ○社会は、図や資料等からそこにある背景や事象を読み取り、アウトプットする学習を通して個の発想力を高める。 ○理科では、今後の授業を通して、教科書だけではなく教材（もの）やICT機器を利用しながら3次元の世界を理解できるような活動を増やしていきたい。 ○英語では、今後も言語活動を工夫して、単語やフレーズを繰り返し、定着していけるようにする。 ○学習状況については、ゲーム等に接する時間が長いことに課題があり、携帯電話等の使用について学活等で指導を繰り返していきたい。
	社会	記述解答に対して苦手意識がある。	
	数学	比の表し方や比例の関係を理解していない。	
	理科	月の形と、月と太陽の位置関係から、観察時刻を推測することに課題がある。	
	英語	文房具に関する単語や道案内の表現に課題がある。	
	学習状況	1日あたりテレビゲームをしている時間が長い状況が見られる。	
第2学年	国語	文脈に即して正しく漢字を使うことに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○国語では、文脈に即して「同音異義」「同訓異義」などの使い分けができるように、毎週の漢字練習に加えて、作文時の推敲に取り組みたい。 ○社会は、暗記科目という認識を変え、身近な問題やニュース等からその背景や未来を考える力を養いたい。 ○数学は、計算力の向上を図るためにドリル学習を行いたい。 ○理科は実験の結果を具体的な数値で捉えるように目を向けさせたい。 ○英語は、スピーチの原稿作成などを通して、英作文に取り組みさせたい。 ○学習状況については、曜日の区別なく長時間ゲームやインターネットをする生徒が多いなど、時間の使い方に課題がある。自主的に自分の時間を有効に活用できるよう、将来の目標と合わせて前向きに取り組ませたい。
	社会	資料を読み取る力が不足している。	
	数学	通分しての計算や符号の処理、文字の式などに課題がある。	
	理科	水溶液の性質について、実験の操作の説明はできるが、濃度の計算に課題がある。	
	英語	3文以上の英作文を書くことに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりゲームやインターネットを3時間以上している生徒が多い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

携帯電話などのSNSの使い方や使用時間などにおいて、生徒自身が意識して自己管理できるようになるよう、働きかけや取組をお願いします。